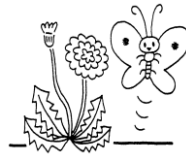


# たんぽぽだより



令和5年3月8日  
川口市立舟戸幼稚園  
年中たんぽぽ組

気温の変化が激しく、体調の管理が難しい時期ですが、子供たちは友達とごっこ遊びを楽しんだり、鬼遊びをしたりして、毎日元気いっぱい過ごしています。クラスみんなで楽しんだ劇遊びをたくさんの人に見てもらい、子供たちは一回り大きくなったように感じ、成長を嬉しく思います。生活の中で、「4月からはりっぱな年長さんになるの楽しみだね」と進級を楽しみにし、期待や自覚、自信が生まれてきているようです。

一年間の遊びや生活を通して、子供たちがどのようなことを感じ、学んでいくか一人一人の育ちを大切にしながら、保育を進めていきたいと思えます。

保護者の皆様には本園の教育活動に温かいご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いたします。

## 遊びの様子・友達との関わり



- ままごとやごっこ遊びなど、自分のやりたい遊びを見つけ、友達と誘い合って遊び始めるようになりました。「ここを玄関にしようよ」「今日はこっちにお家をつくろう」と、自分の思いやイメージを相手に伝えながら遊びを進めたり、「いいね」「そうしよう」と相手の思いに耳を傾け、共感したりしながら一緒に遊ぶ楽しさを味わうようになりました。その中で、自分の思いをどう伝えたらいいか戸惑ったり、つい強く言ってしまうたり、思いが上手く伝わらず戸惑う場面もありましたが、思いを言葉で伝え合うことや、相手の気持ちを考えることの大切さなど、いろいろなことを遊びや生活の中で学んできました。また、困っている友達に優しく声を掛けたり、そっと寄り添ったり、小さい子には優しくしたりするなどの相手を思う優しい気持ちも育っています。
- ルールのある遊びでは、カルタやすごろく、鬼遊びや中当てなどを楽しんでいます。繰り返し遊ぶ中で、「次はこうしよう」とルールや遊び方を友達と相談したり、途中から仲間入りする友達に、ルールを伝えたりしながら遊ぶようになってきました。
- 劇遊びやリズム、はないちもんめやジャンケン列車、なべなべそこぬけなど、クラスみんなで行う活動では、同じ思いをもって遊ぶことを喜ぶようになりました。いろいろな活動や遊びを通して、みんなと一緒に遊ぶと楽しいと感じ、友達とのつながりや関わりが深まり、仲間意識も生まれました。

## 生活習慣

- 毎朝、教師だけでなく、友達に「おはよう」と、笑顔で元気に挨拶を交わしたり、「先生、〇〇ちゃん来たよ」「今日は〇〇ちゃんお休みでさみしい」など、友達を気にかけてりする姿も見られます。朝の身支度も、自分から進んで取り組んで、「今日は〇〇して遊びたい」「昨日の続きのこれが見たい」と、自分なりの目的をもって遊びに取り組むようになってきました。また、友達との関わりの中で、「ありがとう」「貸して」「入れて」「ごめんね」などの生活や遊びに必要な言葉も、自然に使うようになってきました。
- 弁当の時間は、当番活動に喜んで取り組みました。エプロンを身につけ、布巾を絞ったり、挨拶をしたりと、自信をもって取り組んでいます。布巾の搾り方も上手になりました。テーブルを拭いたら、「手洗い・うがいどうぞ」と、同じグループの友達に声を掛けて弁当の準備をしています。使ったエプロンも、たたんでしまっています。弁当を食べている時は、よく噛んで食べるよう声を掛けてきました。口の中でモグモグしている時はお話ししない、こぼしたら雑巾で拭いたり、ティッシュにくるんで自分で捨てたりしています。
- 話をしている人の方を向いて、落ち着いて話を聞くようになってきました。人が話している時には、自分で話すことを待つ、最後まで話を聞く、相手の話に耳を傾けるなどを繰り返し伝えています。
- 遊んだ後の片付けでは、最後までみんなで力を合わせて頑張るようになりました。遊具を種類別に分けたり、落ちていたゴミを最後まで拾ったり、次に使いたい人が困らないようにたたんでしまったり、「もったいないばあさんに怒られちゃやうね」と、もったいない使い方をしないように声を掛け合いながら、丁寧にお片付けに取り組んでいます。

## 仲間を大切にすること

- 毎日の遊びや生活の中で、一人一人の思いを大切にしながら友達を思いやる心を育むための援助をしてきました。友達の思いを受け入れたり、相手のことを思いやったり、友達の良さに気づいたりして、優しい気持ちが育ってきました。
- 自分の考えや思いを伝えたり、友達の話を聞いたりする時間をクラスの時間やいろいろな場面で機会を逃さず設けてきました。先生や友達の話を聞く姿、自分の気持ちや経験したことなどを自分なりの言葉で伝える姿、自分のイメージを言葉や動きで表現する姿、挨拶する姿などが育っています。
- 友達と思いの行き違いがあった時には、一人一人の様子に応じて想いを引き出し、相手の気持ちを考えたりし、それぞれの気持ちを受け止めながら、友達との思いの行き違いの体験も大切に捉えて援助してきました。いろいろな人に、思いやりをもって接するようになってきました。

## 年長さんありがとう

○年長さんともうすぐお別れすることを伝えると、「今度は僕たちが年長さんになるんだよね」「♪4月はりっぱな年長さん♪だね」など、進級に期待が高まっています。クラスの時間に年長さんとどんなことをしたか尋ねると、「動物園ごっこで動物にのせてくれた」「一緒においもほりした」「一緒に遊んだ」「虫捕まえてくれた」「カレー作ってくれた」などなど、優しくしてくれたことや遊んでくれた思い出がたくさん出てきました。年長さんに「何かをしてあげたい」「ありがとうって言おう」ということになり、お別れ会をすることにしました。「お手紙をあげたら?」「歌をプレゼントするのはどう?」など、いろいろなアイディアが出てくる中で、紙粘土のペンダントをつくって渡すことや、カレーを作って食べてもらうことが決まりました。「年長さん喜んでくれるかな」「内緒にしておこうね」と、丁寧にペンダントをつくる姿が印象的でした。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の『自立心』『協同性』『道徳性・規範意識の芽生え』『言葉による伝え合い』『豊かな感性と表現』につながる姿が見られます。

## 3月は次のようなねらいをもって進めていきます

- 友達と協力したり役割を分担したりしながら遊びを進めようとする。
- 年長児と一緒に生活する中で、親しみや憧れの気持ちをもつ。
- 異年齢の友達と一緒に活動したり遊んだりする中で、感謝や親しみの気持ちをもつ。
- 進級への期待をもち、自信をもって行動しようとする。
- 身近な自然に触れ、季節の変化を感じる。

## もうすぐ年長組 <自分から進んで取り組むようにしましょう>

- ☆ 誰にでも元気にあいさつをする。（ほかのクラスの先生、友達、近所の人など）
- ☆ 話を最後まで聞いて理解し、考えて行動する。（場に応じた切り替えを）
- ☆ 思ったことを相手にはっきりと伝える。（自分の思い、してほしいこと、困ったこと）
- ☆ 決められた時間内で食事をする。（正しい姿勢、こぼさず、箸を使って）



## これからの予定



3月15日（水）	弁当最終日	
17日（金）	修了証書授与式	（11時降園）
24日（金）	修了式	（11時降園）
4月10日（月）	始業式	
11日（火）	入園式	（年長組参加）

